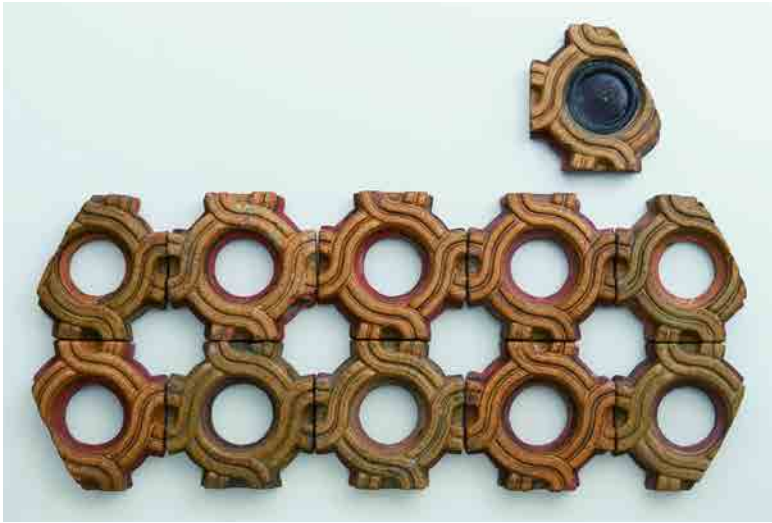


「陶磁器試験所のタイル製作」

国立の陶磁器試験所では、タイルやテラコッタなどといった陶磁器製の建築装飾の研究、製作に力がそそがれていました。愛知県陶磁美術館で京都陶磁器試験場及び国立の陶磁器試験所の資料整理に尽力し、2015年同館における「タイル 近代都市の表面」を担当した佐藤一信先生に、展示資料に基づきながら、さらに深く掘り下げてお話しいただきます。



講師＝佐藤一信さん(愛知県陶磁美術館 学芸課長)

開催日＝2018年2月10日(土)

時間＝13:30～15:00頃

会場＝笠原中央公民館及び多治見市モザイクタイルミュージアム

概要＝公民館でのスライドレクチャーの後、展示室にてギャラリートーク

対象＝中学生以上

定員＝15名(先着順)

参加費＝300円(3階展示室の観覧料として。チケットは午後5時まで使用できます)

お申込方法＝下記メールまたはFAXにて、①お名前、②人数、③ご連絡先をお知らせください。

後日、担当から持ち物などご連絡いたします。

メール：info@mosaic-tile-museum.jp

FAX：0572-43-5114

